

# 憲法に違反し、国民を欺く情報隠し

森友の公式文書の改ざん。PKO日報発見は一年以上も報告せず。事実なら安倍政権の統治能力が疑われる。

情景を想像すると

首相は「森カケと私、妻の関係は無かったことにせよ。私は知らぬ事に」と指示。直ちに「これは秘密、首相は知らなかった事になったから」と、あちこちで一斉に文書改ざん。

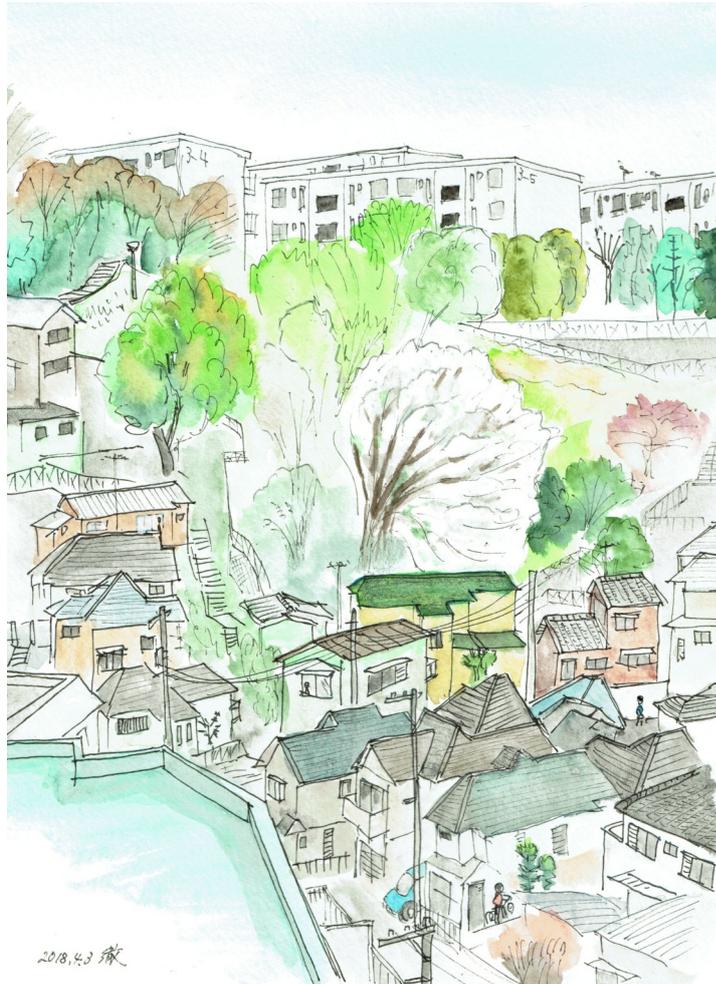
自衛隊内でPKOの日報は即日見つかった筈。でなければ、サイバー攻撃で電子ファイルが消されたり、改ざんされても分からないことになる。元々サイバー攻撃に備えてサイバーの電子ファイルは

何重にも、何日分もバックアップが取られ、保存されている。そうであれば何時サイバー攻撃があったのかも分らない。自衛隊のトップが報告したら「報告は受けなかったことにする」としたのだろう。財務省も自衛隊も、「何時、何処で見つかり、誰の責任という事にするか」というストーリーの創作をしていたのだ。江戸時代、汚職が発覚した奉行が部下に腹を切らせ、自分は安泰。そんな話がある。こんな風に国会、国民を騙していると、官庁内でも裏話を知っている人は少数に。やがて、裏話を知っている人が退職すると、あの局長が改ざんした事になる。将来の研究の為に残すべきPKO等の重要文書も容易に破棄。全ての真実が闇に葬られ、誰にも本当の事が分からなくなる。皆さんはどう思われますか？

## 谷戸の桜

神奈川県横浜市南区永田北二丁目

二〇一八年四月



2018.4.3 徹

横浜は元々は海拔五十m位の台地であったらしい。それを削って出来た谷戸がいくつもある。 いるのが見える。住宅は徐々に台地の上に向かって延びた。そして、一九七〇年代には丘の斜面から台地にかけて住宅団地の団地ができた。広い敷地に樹木も多い。 た大島桜が見える。今年の冬は寒かったが、一方では急に暖かくなった。その為か、あちこちで桜がよく目立つ。

谷戸には小川が流れ、周辺は田圃。それが徐々に住宅地に。丘の上から見ると谷底に家々の屋根が並んで その斜面に白い花をつけ 台地に住む人は家に居ながらにしてお花見ができる

